

令和6年

- 第12回 -

藤岡市教育委員会定例会議事録

藤岡市教育委員会

令和6年第12回藤岡市教育委員会定例会議事録

日 時 令和6年11月20日（水）

午後2時52分

場 所 教育庁舎3階 第1会議室

開 会

日程第1 第11回定例会の議事録の承認

日程第2 教育長の諸報告

日程第3 報告第19号 県費負担教職員に係る人事について

日程第4 議案第40号 市議会提出議案「令和6年度藤岡市一般会計補正予算（第4号）」（教育費）に同意することについて

閉 会

・出席委員等

教 育 長	田 中 政 文 君	委 員	内 田 孝 嗣 君
委 員	貫 井 真 由 美 君	委 員	秋 谷 雅 文 君

・欠席委員

教育長職務代理者 高 橋 祐 紀 君

・説明のため出席した者

教 育 部 長	酒 井 昭 仁 君	教育総務課長	山 下 由 希 子 君
学校教育課長	佐 藤 淳 君	生涯学習課長	塚 本 健 次 君
文化財保護課長	嶋 村 博 通 君	スポーツ課長	岸 憲 彦 君
学校給食センター所長	木 島 尚 美 君	図 書 館 長	湊 田 真 由 美 君

・事務局職員出席者

係 長	島 田 修 平	書 記	温 井 謙 人
-----	---------	-----	---------

会 議 の 概 要

開会 14時52分

開 会

教 育 長（田中政文君）出席委員、過半数でありますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、会議は成立いたします。

それでは、ただ今より令和6年第12回藤岡市教育委員会定例会を開会します。

初めに、議事録署名人の指名を行います。藤岡市教育委員会会議規則第20条第1項に基づき、温井書記を指名します。

日程第1 第11回定例会の議事録の承認

教 育 長（田中政文君）日程第1、第11回定例会の議事録の承認についてですが、各委員におかれましては、訂正箇所等がありましたらお願いします。

秋谷委員。

委 員（秋谷雅文君）訂正はないのですが、前回、学級講座運営事業の関係で、後日確認して報告するという事になっていたかと思います。それについての説明をお願いします。

教 育 長（田中政文君）生涯学習課長。

生涯学習課長（塚本健次君）前回、後日報告するというお話をさせていただいたのですが、前回お話ししたとおり、学級講座運営事業につきましては市長部局の予算になります。秋谷委員がおっしゃったとおり、人件費が3,325万円増えているのは、やはり地域づくりセンターの職員の人件費が貼り付いているということで、前回説明したとおりの内容となっております。事業費の方で少し増減があるかもしれないという話をしたと思いますが、そちらの方も令和4年度と比較すると4万9,000円ほど増えているという形で、前回説明した内容のとおりでよろしいかと思います。

委 員（秋谷雅文君）地域づくりセンターの職員は現在2名になっていると思いますが、1名分がプラスになったということですか。

生涯学習課長（塚本健次君）全体的には1名分は確実に増員になっているのと、公民館長から地域づくりセンター長に移行したことによる人件費の増加分もわずかながら入っていると思います。

教 育 長（田中政文君）他にご質疑又はご意見がありましたらお願いします。

委員一同 なし。

教 育 長（田中政文君）訂正箇所等はないようですので、第 1 1 回定例会の議事録を承認することで、よろしいでしょうか。

委員一同 異議なし。

教 育 長（田中政文君）第 1 1 回定例会の議事録は承認されました。

日程第 2 教育長の諸報告

教 育 長（田中政文君）日程第 2、教育長の諸報告についてですが私から報告します。

教 育 長（田中政文君）最初に教育総務課です。

1 1 月 1 5 日に沼田市において開催された令和 6 年度市町村教育委員会全体研修会には、教育委員の皆さまにご出席いただきました。大変ありがとうございました。

学校施設の工事につきましては、平井小学校の体育館改修工事は予定どおり進捗しており、1 2 月末に完了予定であります。引き続き、関係者と十分調整を図りながら事故のないよう進めてまいります。

次に学校教育課です。

1 1 月 7 日に岩手県議会が視察で藤岡第二小学校を訪れ、藤岡第二小学校の取組み、本市の取組みを説明しております。また、1 1 日には県の教育委員訪問があり、平田教育長と 4 名の教育委員の訪問を北中学校が受けました。コミュニティ・スクールと小中一貫教育について、校長、学校運営協議会会長、地域学校協働活動推進員がそれぞれの取組みを説明し、生徒会の生徒たちが生徒会の取組みを発表しました。先進的な取組み、感動的な発表、生徒の素晴らしい態度に皆さん感動されていました。

1 1 月 1 8 日は北中学校で人権教育実践推進校授業公開、1 9 日は東中学校で I C T 活用促進プロジェクト実践推進校公開授業が行われました。ともに市の指定で 2 年間の研究を進めてきた成果が表れた授業を公開していました。授業検討会では、更なる授業改善を目指し、活発な意見交流が行われました。

また、藤岡算学塾を小学生 2 6 名の参加のもと開催しています。初日の 1 1 月 9 日は群馬大学共同教育学部の准教授である山本亮介先生を招き、「四次元をのぞいてみよう」と題して授業を行っていただきました。難解そうなテーマでしたが、子どもたちが考え、理解しようとする姿に感心しました。1 6 日は市内小学校の教員と学校教育課の指導主事が 2 つの講座を行いました。最終日の 2 3 日は群馬大学の学生が授業を担当します。

次に、生涯学習課です。

1 1月3日に関孝和先生顕彰第72回全日本珠算競技大会が開催されました。北は青森県から西は大阪まで、44団体219人が参加されました。

6日には善意の会総会を開催しました。今年度も他の模範となる善行者を表彰することで、各方面から善行者の推薦を受けるとともに、小中学生に対して標語を募集することになりました。

また、13日には人権啓発指導者養成講座において、高橋博社会教育指導員が「同和問題について」と題した講話をしました。

10月の総合学習センターの利用状況は、文化施設利用259団体3,264人、体育施設利用168団体4,128人、合計427団体7,392人でした。

次に文化財保護課です。

10月25日、26日に羽咋市文化協会の皆さんが来藤され、土師神社と藤岡歴史館の見学についてご案内いたしたところであります。8月にお越しになった羽咋市文化財保護審議会と重複される方があって、藤岡歴史館の見学をリクエストされたと伺っています。

11月10日に、みかぼみらい館を会場に郷土芸能鑑賞会が行なわれました。今年度は森獅子舞保存会、大戸町祭囃子保存会、立石神社太々神楽保存会、本郷寺山獅子舞保存会、鬼石祭囃子保存会、富士浅間神社太々神楽保存会の6団体が出演しました。

11月12日から14日までの3日間、吉井高等学校から4名のインターンを受け入れました。藤岡歴史館周辺の古墳見学解説に同行したほか、秋季特集展示の片付けと高山社情報館での写真展準備、保美地区遺跡群発掘調査現場での発掘作業や出土資料の整理作業などを体験してもらいました。

11月16日、17日に藤岡市民ホールを会場として、高山社跡の世界遺産登録10周年記念事業を開催しました。市内の小中学生や藤岡北高等学校、富岡実業高等学校、群馬県立女子大学からの発表や、これまでの関連事業に関わっていただいた方々によるトークセッションなどを行ないました。

また、現地への誘客を図るために、サテライト展示として高山社情報館を会場に写真展「旧高山家住宅のあゆみ」を11月15日から20日まで開催しております。

10月の藤岡歴史館の来館者数は939人、デジタル博物館のアクセス数は3,853件、高山社跡の来場者数は981人でした。

また、10月12日から11月10日までの藤岡歴史館秋季特集展示「あのころの藤岡市－昭和期回顧－」の期間中来館者は1,038人でした。

次にスポーツ課です。

大会関係では、11月9日に第41回藤岡市スポーツ少年団バレーボール交流大会、17日に第13回藤岡市民秋季3×3バスケットボール大会の2大会が開催され、合計で124人が参加しております。

また、11月3日、10日の2日間にわたり開催された第62回群馬県民スポーツ大会秋季大会では、藤岡市選手団207人が14競技に出場しました。どの競技においても日頃の練習の成果を発揮した気持ちのこもった試合が行われました。

教室関係では11月9日にハンドボール教室、17日に親子コーディネーショントレーニング教室が開講し、9月及び10月から継続している知的障がい者水泳教室、やわらかダンベル教室と合わせ6教室が開催され、合計で166人が参加いたしました。

最後に学校給食センターです。

10月31日、鬼石北小学校の2年生が生活科の学習で学校給食センターを見学しております。翌日11月1日には、栄養士が鬼石北小学校を訪問し、食に関する指導を6年生に実施しました。14日には、神流小学校で藤岡北高等学校3年生18名と児童の交流給食会を実施しました。当日は、藤岡北高等学校で育てた白菜を給食で使用しましたので、各クラスに1名から2名の高校生が入り、野菜栽培について児童に話した後、一緒に給食を食べて交流を図りました。

また、広く市民に学校給食への理解や関心を深めていただくため、ふじおか教育の日関連事業として7日と13日の2日間に開催した学校給食センター施設見学・試食会には、42名が参加されました。

その他、10月30日には、群馬県教育委員会の巡回指導がありました。施設設備の清掃状況もよく、給食提供数は多いが調理従事者の人数も確保されている。アレルギー対応もシンプルで間違いなく安全にできているとのことでしたが、指摘事項も7点受けましたので、速やかに改善いたしました。食育に関する指導については、指導回数も多く、実践調理場としての役割が果たされているとの好評をいただきました。職員一致協力して、安全安心な給食の提供と食育推進が図れるよう努めてまいります。

以上、教育長報告といたします。

教 育 長（田中政文君）ただ今の諸報告について、ご質問がありましたらお願いします。
委員一同 なし。

教 育 長（田中政文君）質問もないようですので、教育長の諸報告を終わります。

日程第3 報告第19号 県費負担教職員に係る人事について

教 育 長（田中政文君）次に、日程第3、報告第19号、県費負担教職員に係る人事については、藤岡市情報公開条例第6条第1号に該当いたしますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書き及び藤岡市教育委員会会議規則第17条ただし書きの規定により、議事を非公開といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

委員一同 異議なし。

教 育 長（田中政文君）異議がないようですので、本案件については非公開といたします。

非公開部分

日程第4 議案第40号 市議会提出議案「令和6年度藤岡市一般会計補正予算（第4号）」（教育費）に同意することについて

教 育 長（田中政文君）次に、日程第4、議案第40号、市議会提出議案「令和6年度藤岡市一般会計補正予算（第4号）」（教育費）に同意することについては、藤岡市情報公開条例第6条第3号に該当いたしますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書き及び藤岡市教育委員会会議規則第17条ただし書きの規定により、議事を非公開といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

委員一同 異議なし。

教 育 長（田中政文君）異議がないようですので、本案件については非公開といたします。

それでは事務局より議案第40号について説明をお願いします。

教育総務課長（山下由希子君）議案第40号について朗読及び概要を説明する。

（説明内容）令和6年度藤岡市一般会計補正予算（第4号）は、令和6年11月28日開会予定の令和6年第5回藤岡市議会定例会へ提出されます。これに伴い、令和6年11月5日付けで補正予算案のうち教育費について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長から教育委員会に対し意見を求められましたので、本日、ご審議いただくものでございます。

今回の補正は第1項教育総務費で155万5,000円を減額、第2項小学校費で646万4,000円を増額、第3項中学校費で33万1,000円を減額、第5項社会教育費で809万1,000円を増額、第6項保健体育費で461万7,000円を増額するものであります。今回の補正財源となります歳入につきましては各表の中ほどの補正額の財源内訳の欄をご参照ください。なお、特定財源につきましては四角囲みで記載をしております。詳細については各課長より説明いたしますのでよろしくお願いいたします。

初めに教育総務課からご説明いたします。別冊補正予算書の1ページをご覧ください。まず、第1項教育総務費、第2目事務局費ですが、特別職人件費11万6,000円を増額は、令和6年度の人事院勧告に伴い、教育長の期末勤勉手当が増額となるものです。次に職員人件費926万円の減額は、令和6年度の人事院勧告に伴う事務局職員の給料、期末勤勉手当等の増額と、人事異動により事務局職員2名の減員等により、給料、手当、共済費が減額となるものを相殺したものです。次に事務局総務経費7万7,000円を増額は、教育総務課の会計年度任用職員の報酬及び期末勤勉手当等が増額となるものです。

学校教育課長（佐藤淳君）同じく教育総務課から説明のあったように、会計年度任用職員の給与改定により、学校教育指導事業、にじの家運営事業、教育研究所費、教育研究所運営事業、通級指導事業で710万8,000円を増額補正です。また、もう一度1ページにお戻りください。学校教育指導事業、負担金補助及び交付金で県外大会出場補助金が40万4000円を増額補正です。これは、今年度の群馬県中学校総合体育館大会の男子バレーで東中学校が優勝し、女子バレーで北中学校が準優勝するなど、関東大会出場などが増えたため、県大会への参加チームへの補助金を出したものです。財源は一般財源を充てます。

教育総務課長（山下由希子君）2ページをご覧ください。第2項小学校費、第1目学校管理費の小学校施設維持管理事業の646万4,000円を増額は、令和6年度人事院勧告に伴い、小学校業務員として任用している会計年度任用職員の報酬及び期末勤勉手当の増額と、4月の配置換えによる通勤手当等の増額です。続いて第3項中学校費、第1目学校管理費の中学校施設維持管理事業の33万1,000円の減額ですが、令和6年度の人事院勧告に伴い、中学校業務員として任用している会計年度任用職員の報酬及び期末勤勉手当の増額と業務員2名を4月から新規採用したことによる報酬額の減額を相殺したものです。

生涯学習課長（塚本健次君）続きまして3ページから5ページが生涯学習課の補正予算に

なります。第5項社会教育費、第1目社会教育総務費で63万3,000円の増額となります。こちらは同じく人事院勧告の給与改定等によるもので、社会教育総務経費で会計年度任用職員1名、市民活動支援事業で会計年度任用職員2名の報酬及び手当をそれぞれ増額するものであります。次に第2目人権教育推進費、人権教育推進事業で19万7,000円の増額、第3目青少年対策費、青少年対策事業で20万3,000円の増額となります。こちらも人事院勧告の給与改定等によるもので、会計年度任用職員各1名の報酬及び手当をそれぞれ増額するものであります。最後に第4目総合学習センター管理費、総合学習センター管理事業で55万4,000円の増額、第5目市民ホール管理費、市民ホール管理事業で24万5,000円の増額となります。こちらも先ほどの給与改定等によるもので、会計年度任用職員各1名の報酬及び手当をそれぞれ増額するものです。また、総合学習センター管理事業においては、総合学習センターの体育館の東側の街路灯3本のLEDが点灯不良のため交換に伴う修繕を行いますので、それぞれ増額するものとなります。

図書館長（湊田真由美君）続きまして、第6目図書館費ですが、先のとおり人事院勧告に基づき報酬が改定されることに伴い、職員6名と会計年度任用職員12名の人件費について349万6,000円を増額補正するものでございます。

文化財保護課（嶋村博通君）5ページ、7目の文化財保護費でございます。こちらにつきましてもほとんどが会計年度任用職員の報酬及び手当の増額という手続きに伴うものでございまして、文化財保護総務経費につきまして61万9,000円の増額、それから高山社跡管理事業、現地で解説を行っている解説員7名分、こちらが160万1,000円です。ページをまたぎまして、6ページの一番上、役務費、通信運搬費（電話料）を5万3,000円と計上してございます。こちらにつきましても、高山社跡で使用しているWi-Fiが自動販売機の設置と抱き合わせで、自動販売機の売り上げからまかなう実質的には使用料ゼロということで従来やってきたのですが、そちらが撤退してしまったということで、Wi-Fiを使うための費用が新たに必要となっていました。これの不足分を補正するものでございます。それから文化財収蔵庫管理費、こちらにつきましても会計年度任用職員の報酬改定に伴うもので、こちらが3人分ということで、49万8,000円を増額していただくものでございます。

学校給食センター所長（木島尚美君）続きまして第6項保健体育費、第2目学校給食費ですが、学校給食人件費の116万円の減額につきましても、人事院勧告に伴うものと人事異動に伴う行政職給料表の等級に変更が生じたことなどによる差額分となります。学校給食総務経費42万8,000円を増額につきましても、先のとおり人事院勧告によ

り会計年度任用職員の報酬額が改訂されるため、会計年度任用職員2名分の改定内容を踏まえた差額分の人件費となります。学校給食センター運営事業、7ページですが、534万9,000円の増額は、賄材料費に不足が見込まれるため増額補正をお願いするものでございます。

教育総務課長（山下由希子君）以上で令和6年度藤岡市一般会計補正予算第4号教育費の説明でございます。

教 育 長（田中政文君）ただ今、事務局より議案第40号について説明がありました。ご質疑又はご意見がありましたらお願いします。

秋谷委員。

委 員（秋谷雅文君）補正予算についての基本的な考え方というか、当初予算については2月の教育委員会定例会で検討して、議会の方へ提案されたと思います。それが半年間、事業を実施することによって、不足なり超過分が出てきたということに対する補正予算ということだと思いますが、補正予算は年何回と決まっているのですか。それとも議会が処理するものでしょうから、仮に補正が発生した場合については必ず議会の前になるので年何回という決まりはないとか。本当に基本的なことを教えていただきたいのですが。

教 育 長（田中政文君）教育部長。

教育部長（酒井昭仁君）まず、補正予算を年何回にするという決まりはありません。一般的に議会が6月、9月、12月、3月に開かれますので、基本的にはこのタイミングに合わせて補正予算を編成しています。ただ、案件がなければいたしませんし、例えば大災害などが起こった場合には議会にはかけずに補正予算を編成することもあります。

委 員（秋谷雅文君）学校給食費の件なのですが、賄材料費が530万円ほど増えると見込まれるというのは、今後発生する可能性があるということですか。もう既にこの部分が不足したということではなくて、今後発生するであろうということですよ。

教 育 長（田中政文君）学校給食センター所長。

学校給食センター所長（木島尚美君）秋谷委員のおっしゃるとおり、今後3月まで、全て賄材料費を支払ったときに、見込みを立てると不足する額を今回の補正予算でお願いしているものでございます。

委 員（秋谷雅文君）給食費を市が全額負担することなので、当初予算の賄材料費そのものが少ないのではないかとという質問を私がしたかと思います。その時は対前年の増加率が2.2%くらいの想定だったのですが、もっと増えるのではないかとということを行いました。現実として不足した賄材料費が530万ほどですが、これは当初予算

の２％くらいの増額ということが数字的に出ているわけです。万が一、これから更に野菜の高騰とか肉の高騰とかで必要な賄材料費が増額するということが当然考えられるわけですが、今回の５３４万９，０００円でそれに対応できるということなのですか。

もし不足した場合は３月の時に補正予算を組むということなのでしょうか。

学校給食センター所長（木島尚美君）秋谷委員のおっしゃるとおり、当初予算のときに予算が足りるのかという質問をいただきました。令和６年度の当初予算を組むときには、昨年度の実績に基づき今年度の賄材料費の総支出額を算定しております。物価上昇分の上乗せをさほどしないで見ていた中で、今回、パンやご飯などの毎日の主食と牛乳だけでも、令和５年度と令和６年度を比較すると１食当たり９円弱増えている状況がございます。今回、補正予算で５３４万９，０００円を増額させていただいたのは、１学期の実績ベースで１日当たりいくらかかるかという試算から、今年度１９６日全て実施した場合に不足する見込み額を５３４万９，０００円ということで見させていただいております。秋谷委員のおっしゃるとおり、野菜もそうなのですが、昨年度の同時期で実績を見ると、上がっているものもあれば下がっているものもあって、なかなか見込みが難しいところがあるのですが、１学期の実績をもって１年間、令和６年度執行した場合に不足する額を計上させていただきますので、今後の上り幅によっては、もしかしたら３月でお願いすることもあるかもしれませんが、その時はよろしくお願いいたします。

教 育 長（田中政文君）他にご質疑又はご意見がありましたらお願いします。

委員一同 なし。

教 育 長（田中政文君）ご質疑がありませんので、質疑を終了いたします。

これより採決いたします。

議案第４０号について承認することにご異議ございませんか。

委員一同 異議なし。

教 育 長（田中政文君）異議がないようですので、議案第４０号、市議会提出議案「令和６年度藤岡市一般会計補正予算（第４号）」（教育費）に同意することについては、原案のとおり承認されました。

閉 会

教 育 長（田中政文君）以上で、本委員会に提出されました議案の審議は全て終了しましたので、本日の会議を閉会します。

閉会 15時26分

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和6年12月20日

教育長 田 中 政 文

書 記 温 井 謙 人